

評価シート（年度評価）

名古屋市名城プールの管理運営状況

1 基本情報 <所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	株式会社 J P N		
主な業務内容	名古屋市名城プールの管理運営		
評価対象期間	令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	◎	施設の閉館にあたり、各種作業に尽力した。
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	飾りつけや写真撮影ポイントを設ける等、施設最後の年を盛り上げる工夫を行った。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	◎	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を実施する中、入場待機列の解消に向けて整理券を配布する等、利用者が快適に利用できるようなサービス向上に努めた。 今年度の開場をもって施設が閉鎖になるにあたり、飾りつけや写真撮影ポイントを設ける等、施設最後の年を盛り上げる工夫を行い、また、閉館作業に尽力した。

評価シート（年度評価）

名古屋市港プールの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：スポーツ市民局＞

指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市港プールの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。また、恐竜のオブジェを設置する等、子ども向けのデコレーションを行い、利用環境の向上に努めた。 また、天候不良で来場者が少ない時に、高圧洗浄機を用いて施設内の清掃を実施する等、利用環境の向上に努めた。

評価シート（年度評価）

名古屋市中川プールの管理運営状況

1 基本情報 <所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市中川プールの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。 また、イベント実施時でも密にならないよう職員が適宜対応するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止や事故防止など、利用環境の向上に努めた。

評価シート（年度評価）

名古屋市守山プールの管理運営状況

1 基本情報 <所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	株式会社 J P N		
主な業務内容	名古屋市守山プールの管理運営		
評価対象期間	令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・P R の実施	新規利用者を増やすための広報・P R に取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
生き物観察日記、水中スクーター体験などさまざまなイベント等さまざまなイベントを実施し、ウェブサイトやブログ等で発信する等で、利用促進のための取り組みを実施した。 雷探知機を設置し、悪天候の事前察知に努める等、災害への対応に力を入れている点が評価できる。

評価シート（年度評価）

名古屋市熱田プールの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：スポーツ市民局＞

指定管理者	シンコースポーツ株式会社		
主な業務内容	名古屋市熱田プールの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
更衣室のサーキュレーターや、プールサイドのドライミスト等、利用者が快適に利用できる環境整備に努め、また、数多くのイベントを実施し、利用者本位のサービス向上に努めた。 新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、利用人数が目標値及び前年度を超えるという高い施設利用率を維持し、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。

評価シート（年度評価）

名古屋市楠プールの管理運営状況

1 基本情報 <所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市楠プールの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校や幼稚園、公共施設へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。 また、始業前に必ず落ち葉清掃を実施する等、利用者だけでなく近隣へも配慮した清掃業務を実施した。

評価シート（年度評価）

名古屋市山田プールの管理運営状況

1 基本情報 <所管局：スポーツ市民局>

指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市山田プールの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校や幼稚園、公共施設へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。 また、イベント実施時でも密にならないよう職員が適宜対応するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止や事故防止など、利用環境の向上に努めた。

評価シート（年度評価）

名古屋市富田プールの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：スポーツ市民局＞

指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会		
主な業務内容	名古屋市富田プールの管理運営		
評価対象期間	令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 修繕の実施	状況に応じ適切な修繕が実施されているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 自主事業	利用促進のための取り組みを実施しているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	新規利用者を増やすための広報・PRに取り組んでいるか。	○	
	(5) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(8) 自己評価	事業の評価と改善に取り組んでいるか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 効率管理	管理経費が縮減されているか。縮減の努力がなされているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。 また、イベント実施時でも密にならないよう職員が適宜対応するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止や事故防止など、利用環境の向上に努めた。

施設の現状

冷水プール(8か所)

※名城・中川・港・守山・熱田・楠・山田・富田プールをまとめています。

本石城・千代田・池田・黒田・福山・雷山プールをまわっています。

施設の現状	施設概要							
	市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康な生活を送ることができるようにすることを目的として設置された施設です。 プールの運営の中で、無料開放日の開催、宝探し・ゲーム大会の他、水泳教室、アクアビクス・ウォーキング講座、救急講習会等の主催事業を開催しています。							
	市の収支状況(千円)（3年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	98,330		98,330	8,163	53	90,114	98,330	8,157
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況（令和3年度速報値）							
	指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	利用者数	人	60,954	60,847	59,070	58,771		
	指定管理料	千円	99,908	98,270	99,868	98,330		
	特記事項							
	令和3年度 名城プール閉場							

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市名城プールの管理運営実績								
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞				
指定管理者	株式会社 J P N							
主な業務内容	名古屋市名城プールの管理運営							
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月			指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）								
評価項目		評価区分					特記事項	
1 基本事項		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	○	○	
2 維持管理		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3：施設の閉館にあたり、各種作業に尽力した。
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	◎	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	○	
3 サービス		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R3：飾りつけや写真撮影ポイントを設ける等、施設最後の年を盛り上げる工夫を行った。
(1) 利用実績		○	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	○	◎	
(4) 広報・P R の実施		○	○	○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	○	○	
4 経費等		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	全体的に概ね適切な管理運営がなされている。7 月後半及び 8 月後半が天候に恵まれなかったが、広報活動に力を入れるとともに、「ハムスターボール」や「スイーツデコをつくろう」、「アドベンチャースイム」など多様なイベントを実施し、利用者数は前年度より増加した。テントの支柱の塗装など、職員が簡易修繕を行い、施設の維持管理とともに経費削減に努めた
平成 29 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。屋外施設であるため、例年利用者数は天候・気温に左右されるが、雨天でもお越しいただいた方にはオリジナルストラップをプレゼントし、感謝の意を伝えている。施設のオリジナルキャラクターを中心に、施設内掲示やチラシに工夫を凝らし、親しみやすい施設づくりを目指した。また、シーズン前には地域の学童保育所に対し多様なイベントへの勧誘活動行うなど、年々屋外プールから足が遠のきがちな子どもたちの利用促進に努めている。
平成 30 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。屋外プールの利用者のほとんどが小人であるため、施設のオリジナルキャラクターやイラストを用いて、かわいく親しみやすいポスターを作成することに努めた。自主事業は全体的に人気があったが、特にハムスターボールや夏の思い出として家に持って帰ることのできる工作系が一際人気であった。利用促進については、学童保育所に対して告知をして団体の利用を促した。
令和元年度	テントにより日陰をつくったり、こまめに水まきをしたりして、暑さ対策に努めた。子どもの利用者が多いため、小さい子でもわかりやすいように案内看板を見やすく可愛いデザインで作成した。また、未就学児や低学年の利用者を特に注意して監視したり、汚れると滑りやすくなるプールサイドの床を毎日磨いたりするなど事故防止に努めた。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により人数制限を行う中でも、対前年度利用者数比 95.26%であり、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。また、混雑状況を施設 HP や SNS 等で周知し、人数制限により待機列ができた際も時間をずらしての来場をお願いする等、混雑解消に努めた。
令和 3 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を実施する中、入場待機列の解消に向けて整理券を配布する等、利用者が快適に利用できるようサービス向上に努めた。 今年度の開場をもって施設が閉鎖になるにあたり、飾りつけや写真撮影ポイントを設ける等、施設最後の年を盛り上げる工夫を行い、また、閉館作業に尽力した。

評価シート（指定期間を通じた評価）

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入場制限等を実施した。週末は長い待機列への対応のため、整理券を配布する等、混雑回避に努めたが、令和元年度の利用者数に比べ、R2年度は95.3%、R3年度は91.5%と、利用者数へも影響が及んだ。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

消耗品等について、あわせて管理している守山プールと一括発注することで、経費の削減に努めた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

H27～R1年度に実施した利用者アンケートでは、「とても満足」「満足」と答えた人の割合が、H27年度97%、H28年度87%、H29年度100%、H30年度100%、R01年度は98%と、高い満足度を得ている。

※R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を行ったため、R1年度までの比較とした。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

多くの子どもたちが訪れる施設であるため、利用者を楽しませるイベント実施をはじめ、子どもでも分かりやすい案内看板の作成、日陰を作るためのテントを設置、小まめに水まきをして暑さ対策をするなど、事故防止に努め、安全・安心に利用できる施設運営に尽力した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を実施した際は、入場待機列の解消に向けて整理券を配布する等、利用者が快適に利用できるようなサービス向上に努めた点が評価できる。

施設の閉鎖にあたり、飾りつけや写真撮影ポイントを設ける等、施設最後の年を盛り上げる工夫を行い、閉館作業にも尽力した。

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市港プールの管理運営実績								
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞				
指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会							
主な業務内容	名古屋市港プールの管理運営							
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月			指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）								
評価項目		評価区分					特記事項	
1 基本事項		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	○	○	
2 維持管理		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	○	
3 サービス		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	○	○	
(4) 広報・PR の実施		○	○	○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	○	○	
4 経費等		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	全体的に概ね適切な管理運営がなされている。7 月後半及び 8 月後半が天候に恵まれなかったため、利用者数は前年度より減少した。浮き輪等用の電動空気入れやプールサイドに散水するミストとスプリンクラーを設置し、休憩スペースにテーブルとイスを設置するなど、利用者の満足度を高める努力をした。 また、イベントの開催時期を変更して参加者数を増やすなど工夫した。
平成 29 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。ウォータークーラーに設置した踏台や、トイレに設置した子ども用スリッパは、細かい配慮ながらも子どもたちに寄り添う視点から生まれたサービスであり、利用者の方からも好評であった。また、他施設に無い水景施設を利用し、夏を楽しむ縁日のような「スーパーボールすくい」や「風船ヨーヨー釣り」などの自主事業を行い、子どもたちの笑顔が広がる雰囲気づくりに努めた。
平成 30 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。30 年度は猛暑の日が多かったが、ウォータークーラーを設置したり、給水スペースや自動販売機を設置したりするなど、利用者の安全確保に貢献した。また、猛暑による熱中症防止のために、プールサイドで行う自主事業の中止や延期をすることを迅速に判断し、利用者の安全確保に努めた。ホームページや毎月発行している情報紙トライスポーツへ施設の情報を素早く掲載することで周知したり、指定管理者独自のプールのポイントカードを用いたりして利用促進をはかった。また、オリジナルキャラクターを作成し、PR などに活用することで親しみをもってもらえるように努めた。
令和元年度	経口補水液を配布したり、サンダルを貸出したりするなど熱中症及び暑さ対策に取り組み、特に保護者から好評であった。また、ウォータークーラーと水筒置き場を設置し、こまめな水分補給をするように周知し、利用者の安全管理に努めた。利用促進として、8 月後半をポイント 2 倍デーとしたり、スタンプラリーの景品の実物や写真を掲示したりすることで、利用者の来場意欲を高めた。器具の不具合により、学童用プールの利用を約 10 日間中止することとなったが、近隣のプールへの誘導などを含め周知を行い、利用者への影響が最小限になるよう努めた。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により人数制限を行う中でも、対前年度利用者数比 85.59%であり、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。また、混雑状況を施設 HP や SNS 等で周知し、三密を避けるための混雑解消に努めた。
令和 3 年度	水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。また、恐竜のオブジェを設置する等、子ども向けのデコレーションを行い、利用環境の向上に努めた。また、天候不良で来場者が少ない時に、高圧洗浄機を用いて施設内の清掃を実施する等、利用環境の向上に努めた。

評価シート（指定期間を通じた評価）

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入場制限等を実施した。令和元年度の利用者数に比べ、R2 年度は 82.8%と大きく減少したが、R3 年度は 102.9%と、利用者数の回復がみられた。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

消耗品等について、あわせて管理している稲永スポーツセンターと一括発注することで、経費の削減に努めた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

H27～R1 年度に実施した利用者アンケートでは、「とても満足」「満足」と答えた人の割合が、H27 年度 95%、H28 年度 96%、H29 年度 93%、H30 年度 93%、R01 年度は 94%と、高い満足度を得ている。

※R2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を行ったため、R1 年度までの比較とした。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

多くの子供たちが訪れる施設であるため、恐竜のオブジェを設置する等、子ども向けのデコレーションを行うなど、工夫を行った。また、ウォータークーラーや水筒置き場の設置や経口補水液を配布など、利用者の安全確保に貢献した。

猛暑による熱中症防止のために、プールサイドで行う自主事業の中止や延期をすることを迅速に判断して事故防止に努め、安全・安心に利用できる施設運営に尽力した。

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市熱田プールの管理運営実績								
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞				
指定管理者	シンコースポーツ株式会社							
主な業務内容	名古屋市体育館の管理運営							
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月			指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）								
評価項目		評価区分					特記事項	
1 基本事項		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	○	○	
2 維持管理		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	○	
3 サービス		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	○	○	
(4) 広報・PR の実施		○	○	○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	○	○	
4 経費等		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	全体的に概ね適切な管理運営がなされている。7 月後半及び 8 月後半が天候に恵まれなかったため、利用者数は前年度より減少した。浮き輪の貸し出しや「ジョイフルボール」など人気のイベントの開催、幼児や低学年の利用者に積極的に声をかけるなど、利用者の満足度を高めることに努めた。
平成 29 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。施設の認知度を高めるため、区内 40 ヶ所近くでチラシの配布・配架を行うほか、新聞折り込みも利用して集客に努めた。自主事業では「水中宝物さがし」「お絵かき展」「お客様感謝デー」等、様々なイベントを実施し、チラシ配布の効果と場内の積極的な声掛けにより、当日は多くの方にご参加いただくことができた。
平成 30 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。30 年度は猛暑の日が多くあり、ミストシャワーを設置したり頻繁に水まきをしたりしたが、団体の利用者が例年の半分になってしまったこともあり、利用者数が減少した。開場日をはやく知りたいという利用者の声に応え、ホームページに素早く情報を掲載することで利用促進に努めた。自主事業のジョイフルボールは毎回最大定員数に達するほど人気だった。今後も利用者の要望に応じた施設運営に期待したい。
令和元年度	約 1 月半の開場期間中に救助練習や AED の使用方法の研修などを各職員 6 回行ったり、他プール運営のノウハウを活かし、安全管理に特に力をいれた。消耗品の購入や修繕については、隣接する名古屋市体育館とセットで行うことで、経費削減に努めた。自主事業であるワンポイントレッスンとタイムトライアルを各 10 回開催したが、参加者数が低迷しているため、事業内容や広報の見直し等による参加者数の増加に期待したい。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により人数制限を行う中でも、利用者数が目標値及び前年度を超えており、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。また、混雑状況を施設 HP や SNS 等で周知し、三密を避けるための混雑解消に努めた。
令和 3 年度	更衣室のサーキュレーターや、プールサイドのドライミスト等、利用者が快適に利用できる環境整備に努め、また、数多くのイベントを実施し、利用者本位のサービス向上に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、利用人数が目標値及び前年度を超えるという高い施設利用率を維持し、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。

評価シート（指定期間を通じた評価）

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入場制限等を実施した。令和元年度の入場者数に比べ、R2 年度は 98.2%と若干減少したが、R3 年度は 102.5%と、利用者数の回復がみられた。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

消耗品等について、隣接する市体育館と一括発注することで、経費の削減に努めた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

H27～R1 年度に実施した利用者アンケートでは、「とても満足」「満足」と答えた人の割合が、H27 年度 98%、H28 年度 97%、H29 年度 94%、H30 年度 94%、R01 年度は 92%と、高い満足度を得ている。

※R2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を行ったため、R1 年度までの比較とした。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

多くの子供たちが訪れる施設であるため、利用者を楽しませるイベント実施をはじめ、ミストシャワーを設置し、頻繁に水まきを行って熱中症防止に努めた。更衣室にサーキュレーターを設置して換気による感染症対策を行う等、安全・安心に利用できる施設運営に尽力した。

また、施設の認知度を高めるため、区内 40 ヶ所近くでチラシの配布・配架を行うほか、新聞折り込みも利用して集客に努めた点が評価できる。

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市楠プールの管理運営実績								
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞				
指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会							
主な業務内容	名古屋市楠プールの管理運営							
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月			指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）								
評価項目		評価区分					特記事項	
1 基本事項		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	○	○	
2 維持管理		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	○	
3 サービス		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	○	○	
(4) 広報・PR の実施		○	○	○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	○	○	
4 経費等		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	全体的に概ね適切な管理運営がなされている。7 月後半及び 8 月後半が天候に恵まれなかったため、利用者数は前年度より減少した。プールサイドの床を修繕し、浮き輪等用の電動空気入れを設置し、プールサイドに散水するミストとスプリンクラーを設置するなど、利用者の安全確保とともに満足度を高める努力をした。券売機やウォータークーラーに子ども用の踏み台を設置し、小さな子どもに配慮した環境を整えた。また、ボランティアの協力を得て行った仕事を始め、多様なイベントを実施した。
平成 29 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。施設の認知度を高めるため、区内 40 ヶ所近くでチラシの配布・配架を行うほか、新聞折り込みも利用して集客に努めた。自主事業では「水中宝物さがし」「お絵かき展」「お客様感謝デー」等、様々なイベントを実施し、チラシ配布の効果と場内の積極的な声掛けにより、当日は多くの方にご参加いただくことができた。
平成 30 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。30 年度は猛暑の日が多かったが、ウォータークーラーを設置したり、給水スペースや自動販売機を設置したりするなど、利用者の安全確保に貢献した。また、猛暑による熱中症防止のために、プールサイドで行う自主事業の中止や延期をすることを迅速に判断し、利用者の安全確保に努めた。ホームページや毎月発行している情報紙トリスポートへ施設の情報を素早く掲載することで周知したり、指定管理者独自のプールのポイントカードを用いたりして、利用促進をはかった。また、ピクトグラムを用いてプールの禁止事項を分かりやすく表示することで、利用者の利便性を高めることに努めた。
令和元年度	経口補水液を配布したり、サンダルを貸出したりするなど熱中症及び暑さ対策に取り組み、特に保護者から好評であった。また、ウォータークーラーと水筒置き場を設置し、こまめな水分補給をするように周知し、利用者の安全管理に努めた。利用促進として、8 月後半をポイント 2 倍デーとしたり、スタンプラリーの景品の実物や写真を掲示したりすることで、利用者の来場意欲を高めた。水泳記録会や工作などの自主事業について、当初の計画を 2 倍から 3 倍程上回る回数行い、利用促進に努めた。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により人数制限を行う中でも、利用者数が前年度を超えており、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。また、混雑状況を施設 HP や SNS 等で周知し、三密を避けるための混雑解消に努めた。
令和 3 年度	水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校や幼稚園、公共施設へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。 また、始業前に必ず落ち葉清掃を実施する等、利用者だけでなく近隣へも配慮した清掃業務を実施した。

評価シート（指定期間を通じた評価）

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大の影響がある中、令和元年度の入場者数に比べ、R2 年度は 117.2%と大幅増、R3 年度も 99.7%と、利用者数の維持に努めた。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

消耗品等について、あわせて管理している北スポーツセンターと一括発注することで、経費の削減に努めた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

H27～R1 年度に実施した利用者アンケートでは、「とても満足」「満足」と答えた人の割合が、H27 年度 89%、H28 年度 93%、H29 年度 94%、H30 年度 90%、R1 年度は 95%と、高い満足度を得ている。

※R2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を行ったため、R1 年度までの比較とした。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

多くの子供たちが訪れる施設であるため、利用者を楽しませるイベント実施をはじめ、ウォータークーラーや水筒置き場の設置や経口補水液を配布など、利用者の安全確保に貢献した。また、ピクトグラムを用いてプールの禁止事項を分かりやすく表示することで、利用者の利便性向上に努めた点が評価できる。

猛暑による熱中症防止のために、プールサイドで行う自主事業の中止や延期をすることを迅速に判断し、事故防止に努め、安全・安心に利用できる施設運営に尽力した。

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市富田プールの管理運営実績								
1 基本情報				＜所管局：スポーツ市民局＞				
指定管理者	公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会							
主な業務内容	名古屋市富田プールの管理運営							
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月			指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月			
2 管理運営状況（評価結果の推移）								
評価項目		評価区分					特記事項	
1 基本事項		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 平等利用		○	○	○	○	○	○	
(2) 情報管理		○	○	○	○	○	○	
(3) 職員体制		○	○	○	○	○	○	
(4) 法令等の遵守		○	○	○	○	○	○	
(5) 事故・災害等への対策・対応		○	○	○	○	○	○	
2 維持管理		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検		○	○	○	○	○	○	
(2) 修繕の実施		○	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務		○	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理		○	○	○	○	○	○	
3 サービス		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 利用実績		○	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況		○	○	○	○	○	○	
(3) 自主事業		○	○	○	○	○	○	
(4) 広報・PR の実施		○	○	○	○	○	○	
(5) 接客態度		○	○	○	○	○	○	
(6) 苦情・要望の把握・対応		○	○	○	○	○	○	
(7) 利用者満足度		○	○	○	○	○	○	
(8) 自己評価		○	○	○	○	○	○	
4 経費等		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	
(1) 執行状況		○	○	○	○	○	○	
(2) 効率管理		○	○	○	○	○	○	

評価シート（指定期間を通じた評価）

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	全体的に概ね適切な管理運営がなされている。7 月後半及び 8 月後半が天候に恵まれなかったため、利用者数は前年度より減少した。浮き輪等の空気入れにコンプレッサーを用意し、プールサイドに散水するミストとスプリンクラーを設置するなど、利用者の満足度を高める努力をした。ウォータークーラーに子ども用の踏み台を設置し、小さな子どもに配慮した環境を整えた。自主事業で実施した「応急手当体験デー」では、AED を使用した応急手当や水中救助の体験会を行い、救助の大切さを知る機会を提供した。
平成 29 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。利用者の方からの要望を受け、浮き輪等に使用する電動空気入れを購入し設置したところ、大変好評であった。自主事業で様々なイベントを行ったが、25m のタイム計測を行う「水泳記録会」は、子どもだけでなく大人の方からも好評であり、記録証を手にした参加者の笑顔が印象的であった。
平成 30 年度	全体的に概ね適切な管理運営であった。30 年度は猛暑の日が多かったが、ウォータークーラーを設置したり、給水スペースや自動販売機を設置したりするなど、利用者の安全確保に貢献した。また、猛暑による熱中症防止のために、プールサイドで行う自主事業の中止や延期をすることを迅速に判断し、利用者の安全確保に努めた。ホームページや毎月発行している情報紙トライスポーツへ施設の情報を素早く掲載することで周知したり、指定管理者独自のプールのポイントカードを用いたりして、利用促進をはかった。また前年度に行ったモノクロのチラシの配布に加え、小学校などにカラーポスターを掲示することで広報に努めた。自主事業のお絵かき展では 145 人の参加があり、展示スペースがなくなるほど好評であった。
令和元年度	経口補水液を配布したり、サンダルを貸出したりするなど熱中症及び暑さ対策に取り組み、特に保護者から好評であった。また、ウォータークーラーと水筒置き場を設置し、こまめな水分補給をするように周知し、利用者の安全管理に努めた。利用促進として、8 月後半をポイント 2 倍デーとしたり、スタンプラリーの景品の実物や写真を掲示したりすることで、利用者の来場意欲を高めた。安全確保の観点から 1 コースをコースロープで区切り、完泳コースとして開放し、利用者から好評であった。
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により人数制限を行う中でも、対前年度利用者数比 95.34% であり、本市のスポーツ振興の維持向上に努めた。また、混雑状況を施設 HP や SNS 等で周知し、三密を避けるための混雑解消に努めた。
令和 3 年度	水中たからさがしや水泳記録会等さまざまなイベントを実施し、近隣小学校へちらしを配布する等、利用促進のための取り組みを実施した。また、イベント実施時でも密にならないよう職員が適宜対応するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止や事故防止など、利用環境の向上に努めた。

評価シート（指定期間を通じた評価）

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入場制限等を実施。令和元年度の入場者数に比べ、R2年度は92.4%、R3年度は94.9%と、利用者数の減少は小さいながらも続いている。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

消耗品等について、あわせて管理している露橋スポーツセンターと一括発注することで、経費の削減に努めた。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

H27～R1年度に実施した利用者アンケートでは、「とても満足」「満足」と答えた人の割合が、H27年度92%、H28年度90%、H29年度89%、H30年度93%、R1年度は98%と、高い満足度を得ている。

※R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入場制限を行ったため、R1年度までの比較とした。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

全体的に良好な管理運営状況である。

多くの子供たちが訪れる施設であるため、利用者を楽しませるイベント実施をはじめ、ウォータークーラーや水筒置き場の設置や経口補水液を配布など、利用者の安全確保に貢献した。また、小学校などにカラーポスターを掲示して広報に努めた点が評価できる。

猛暑による熱中症防止のために、プールサイドで行う自主事業の中止や延期をすることを迅速に判断し、事故防止に努め、安全・安心に利用できる施設運営に尽力した。